

【政治】

唐軍書記、関係各部門に対し暖房供給政策の強化・徹底を指示

唐軍書記は市建設委員会から市の暖房供給政策の進捗状況に対する聞き取りを行い、関係各部門に対し暖房供給政策を更に強化・徹底するよう指示を与えた。（1日付半島晨报 A11 面）

11 月 30 日：肖盛峰市長、市内各地の民生プロジェクトの進捗状況を視察

30 日、肖盛峰市長は市内各地を訪れ、学校インフラ建設、駐車場建設、老人介護政策等の各種民生プロジェクトの進捗状況を視察した。（1日付半島晨报 A11 面）

市政府、新たな空気汚染対策を発表

市政府弁公庁は「今年の冬・来年の春における大気汚染の防止を強化することに関する通知」を発表し、2016 年より市内全域にて「国 5 標準」のガソリン及び軽油（欧州等の基準に相当する排気物質の少ない燃料：当事務所注）を供給すること等を決定した。（1日付大連日報 1-2 面）

1 日：大連市指導幹部会議開催

1 日、大連市指導幹部会議が開催された。会議上、唐軍書記は習近平総書記が「中央貧困救済開発工作会議」で発表した重要講話の精神を伝え、同市において如何にしてこの精神を実行に移していくかについて指示を行った。肖盛峰市長ら市幹部が会議に出席した。（2日付半島晨报 A10 面）

1 日：唐軍書記、カナダケープ・ブレトン島行政区長官と会見

1 日、唐軍書記はカナダケープ・ブレトン島行政区のクラーク長官一行と会見し、双方は大連市と同行政区の間で取り交わされる「合意覚書」の調印式典に出席した。同覚書によれば、双方は今後貿易、教育、旅行、農業、文化、スポーツ等多くの分野にて協力関係を深めていく予定。（2日付半島晨报 A10 面）

1 日：第 15 期大連市政府第 44 回常務会議開催

1 日、第 15 期大連市政府第 44 回常務会議が開催された。会議は「大連市人民政府による現代職業教育の発展を加速させることに関する実施意見」、「大連市突発事件予測警報情報発出管理規則」等を審議、採択した。（2日付半島晨报 A10 面）

市政府、2016 年 1 月 1 日より重大な行政政策決定に対する合法性審査を実施

先日、市政府弁公庁は 2016 年 1 月 1 日より施行される「大連市人民政府による重大な行政政策決定の合法性審査規定」を印刷、配布した。当該規定による合法性審査が行われる行政政策決定の範囲は、国民経済や社会発展規則に対する編制・調整、民生保障に関わる重大な資金配置、国有資産の処置、重大な公共インフラの建設等他分野に亘る。（3日付新商報 A09 面）

3日：大連市党委員会常務委員会議開催

3日、大連市党委員会は常務委員会議を開催し、遼寧省党委員会が採択した人民政治協商会議関連政策を更に強化していくことに関する決定を大連市において実行に移していくための実施意見等を審議・採択した。唐軍書記が会議を主宰し、講話を行った。(4日付新商報A10面)

3日：急逝した模範党員の功績を讃える全国巡回報告会、広州にて開催

3日、広州市発展改革(物価)部門の幹部らが、今年7月に心臓病のため急死した孫徳忠・元大連市発展改革委員会副主任の功績を讃える巡回報告会に出席した。当該全国巡回報告会は石家荘、成都、武漢、南京、西安等でも開催され、12月7日に長春にて最終日を迎える。

(4日付半島晨報A10面)

【経済】

11月30日：肖盛峰市長、IBM社役員と会見

30日、肖盛峰市長はIBM社サービス整合センターアジア太平洋地区総経理と会見し、共通の関心を持つ問題に対して意見交換を行った。同総経理は、同社の大連支社は順調に成長していると述べ、今後積極的に大連における研究開発センターの建設プロジェクトを推進していくと述べた。

(1日付半島晨報A11面)

金普新区管理委員会、同新区を地域的金融センター核心区に成長させる目標を発表

先日、金普新区管理委員会は「金融支持金普新区発展聯席会議」を開催した。60以上の金融機関及び企業の代表らが会議に参加し、いかにして国家が同新区に付与した政策的優位性を発揮していくかについて研究・討論を行った。「大連金普新区総体的計画」によれば、大連市は小窑湾国際商務区と隣接する双D港園区を金普新区金融センター核心区とし、金普新区を地域的金融センター核心区に成長させていくことを目標としている。(11月30日付大連日報1面)

2日：唐軍書記、韓中交流協会の金容徳会長と会見

2日、唐軍書記は韓中交流協会の金容徳会長と会見した。唐軍書記は会見の際、中韓FTAの発効に伴い、大連市は物流等の地域的優勢を生かしてこのチャンスをつかんでいきたいと述べ、今後も同協会に大連市と韓国企業間の橋渡しの作用を果たしてほしいと強調した。

(3日付半島晨報A10面)

2日：肖盛峰市長、2016年の経済発展目標の策定に尽力するよう関係各部門に指示

2日、肖盛峰市長は市政府関連部門による各種施策の進捗状況報告に対する聞き取り、及び2016年の経済政策に対する研究を行い、第13次5カ年計画のスタート年となる2016年の経済発展目標の策定に尽力するよう関係各部門に対し指示を与えた。(3日付半島晨報A10面)

3日：肖盛峰市長、東方資産管理公司の吳躍党委書記と会見

3日、肖盛峰市長は東方資産管理公司の吳躍党委書記と会見し、双方は今後同社が大連市の金融機構改革と金融センター建設等の問題に参加していくこと等の問題について意見交換を行った。肖盛峰市長は会見上、同社は国務院の批准を経て成立した4大国有金融資産管理企業の1つであり、その優勢を十分に発揮して大連市金融業の発展を後押ししてほしいと述べた。これに対し吳書記は、同社と大連市の目標は一致していると強調し、今後更に大連市の経済社会発展に協力していくと述べた。(4日付新商報 A10 面)

【社会・文化】

「中国都市民生発展ランキング」発表、大連市は全国第8位にランクイン

11月26日、北京師範大学民生発展課題チームは「2015年中国民生発展報告」を発表し、大連市は全国第8位にランクインした。同報告は全国293ヶ所の地級市以上の都市を対象に庶民の暮らしぶりの発展指数を統計にしたものである。今回トップ10にランクインした都市は、上から順番に広州、深圳、蘇州、杭州、成都、武漢、南京、大連、青島、西安となっている。

(3日付大連晩報 A12 面)

【日本関連報道】

1日：肖盛峰市長、富士電機株式会社の北沢代表取締役社長一行と会見

1日、肖盛峰市長は富士電機株式会社の北沢代表取締役社長一行と会見した。会見上、肖盛峰市長は同社と大連冰山グループが合弁で生産している自動販売機の中国国内シェアは依然として1位であると述べ、双方の協力は大きな成果をあげていると強調した。(2日付半島晨报 A10 面)

(注) 11月28日～12月4日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。